

問 道の駅おいすたの開業効果は

答 町内各地へ流れを創り出せている



とよ ま ね まこと
豊 間 根 信 議員
(政 和 会)

問 当初の想定と比較すればどのような状況であるか、また産直ひろば・ふれあいパーク山田および町内経済への波及効果の現状および今後のさらなる施策展開について問う。

佐藤町長 9月末時点で買い物客数は約13万2千人、売上約1億4300万円、客数で約6万1千人、本町を訪れた方々は買い物客の2倍の26万4千人と推定している。
ふれあいパーク山田の7月から9月までの買い物客数は、前年比27・8%減、売上げは29・9%減となっている。



ふれあいパーク山田は今後リニューアル工事が予定されています

問 養鶏場煙害地域懇談会後の状況は

答 煙突伸長工事が8月に完了

問 長年、周辺環境の改善を求めてきたが、進展せず地域住民は耐えてきた。6月8日に地域懇談会を開催し早急な対応を求めたが、その後の状況は。

町長 懇談会后、地域の皆様の問題解決への切実な思いを受け、養

鶏場本社と連絡体制を構築し対応を進めてきた。鶏糞ボイラー煙突伸長工事が8月10日に完了し、今後も臭気コン

サルタントによる煙および鶏舎の臭気対策が予定されている。今後も地域と連携し問題解決に対応していく。

問 Chat GPT活用せよ

答 安全で効果的な活用を検討

問 前回の議会においても質問したが、各自治体はさらなる加速度をもって積極的活用へ取り組んでいる。限られた人員でさらなる行政サービスの向上を目指すには、問合せ対応チャットボットなど、積極的な導入・活用策を展開すべきであると思うが見解について問う。

町長 県において積極的な利用に向けた活用ガイドラインを策定中とのこと。町でも国・県を参考に、安全で効果的な活用に向けて検討を進め、行政サービスの向上を図ってきたい。

その他の質問

- ◆山田北インターの進捗状況と具体的展望および周辺の利活用・整備計画・企業誘致策等について
- ◆官民一体となった防災施策展開のためにも各地区に防災倉庫等の設置も必要では